

編集後記

新しい症候は名づけられて初めて臨床的存在になると考えられます。Davies (1985) が記載した「押す人症候群」は、それまで臨床家がうすうすは気づいていた症候をまとめ、臨床的特徴を記載したことで重要な視点をあらためて差し出してくれたのだと思います。当初は、片麻痺が重度であれば麻痺側に倒れていくのは当然なので、pusher の存在自体を疑問視する声もあったようです。しかし、特に理学療法士はこの症候の重要性にいち早く気づき、爾後多くの研究が行われるようになりました(エディトリアルを参照)。Pusher 現象を「高次脳機能障害」の範疇として位置づけることができるかは、なお議論の余地があるかもしれませんが、患者本人が矯正に対してかえって抵抗することや、その意思とは逆に倒れていくことを見ると、単に一次的な麻痺や感覚障害では説明がつかないのでこのカテゴリーに帰属させることができると思います。森悦朗先生が「道具の強迫的使用」について記載し(臨床神経1982;22:329-335)、本人の意思で制御できない行動が起こることを示したことと思えば、四肢体幹にもこのような「制御困難」が起こり得るのではないのでしょうか。

そこで本号の特集では、現在本邦において、この領域で精力的に活躍されている著者の方々に多角的に論述していただきました。すなわち、「出現率、経過そして病巣」(阿部論文)では画像評価、発生率、経過分析について、「生起メカニズム」(藤野論文)では垂直性、運動出力、なぜ抵抗するのか、半側空間無視との関連について、「評価方法」(沼尾論文)では各種の臨床評価の信頼性、妥当性について述べていただきました。さらに「臨床特性」(万治論文)、「起居・移乗動作へのアプローチ」(中山論文)、「認知神経リハビリテーション」(生野論文)、「ニューロモジュレーション」(中村論文)と臨床現場からの考察がなされています。おそらくpusher 現象だけでまとまった特集は初めてであり、読み応えのある特集になったと自負していますが、いかがでしたでしょうか。

本稿を執筆している2020年4月末現在、世界はCOVID-19との壮絶な戦いのなかにあります。末筆ながら、日夜命懸けで対処している医療関係者の皆さまをはじめ、社会基盤を支えていただいている多くの方々に深甚なる感謝の意をささげたいと思います。

(網本 和)

編集顧問

安藤徳彦 上田 敏
大川弥生 高橋正明
鶴見隆正 奈良 勲
福屋靖子 吉尾雅春

編集委員

網本 和 内山 靖
金谷さとみ 高橋哲也
永富史子 福井 勉
山田英司 横田一彦

編集同人

石田水里 伊橋光二
上西啓裕 大場みゆき
加藤 浩 神谷健太郎
甲田宗嗣 河野礼治
小塚直樹 酒井桂太
佐藤秀一 佐藤房郎
塚田鉄平 塚本利昭
長野由紀江 中林美代子
中村春基 野添匡史
備酒伸彦 日野 工
平野明日香 深浦順一
星 文彦 諸橋 勇
八木麻衣子 山本綾子

理学療法ジャーナル 第54巻 第6号

2020年6月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 本体1,800円+税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704
(担当: 有賀・伍井・川上・前野)
販売部直通 (03) 3817-5659
FAX (03) 3815-7802
E-mail ptj@igaku-shoin.co.jp
Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ptj/
振替口座 00170-9-96693 番
デザイン Highcolor (三宮暁子)
印刷所 三報社印刷株 ☎ (03) 3637-0005
広告申込 (株)医学書院 ☎ (03) 3817-5696

2020年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)

▶ 冊子版 19,920円 ▶ 冊子+電子版/個人 22,920円
▶ 電子版/個人 19,920円
▶ 冊子版/学生割引 15,960円 ▶ 冊子+電子版/学生割引 18,960円
▶ 電子版/学生割引 15,960円

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2020, Printed in Japan

• 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有しています。

• 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

• **ICOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。